



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 新晃工業株式会社

コード番号 6458 URL <http://www.sinko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武田 昇三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員管理本部長 (氏名) 津澤 勲

TEL 03-5640-4159

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	8,488	6.4	664	7.2	778	13.7	592	44.3
27年3月期第1四半期	7,978	10.5	619	46.3	684	34.6	410	57.2

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 606百万円 (100.7%) 27年3月期第1四半期 302百万円 (△62.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	21.79	—
27年3月期第1四半期	16.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	50,131	31,947	57.6	1,062.80
27年3月期	51,424	31,731	55.7	1,053.24

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 28,900百万円 27年3月期 28,648百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	9.00	—	14.00	23.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	10.00	—	15.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,500	2.4	1,650	2.5	1,750	0.1	1,050	1.8	38.60
通期	40,000	2.1	4,500	5.8	4,800	3.5	2,800	7.3	102.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料) 2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	27,212,263 株	27年3月期	27,212,263 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	19,895 株	27年3月期	11,895 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	27,198,368 株	27年3月期1Q	25,540,527 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料) 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善とともに設備投資に持ち直しの動きが出てくるなど、景気は緩やかな回復基調を維持いたしました。当業界におきましても、需要は堅調に推移いたしました。

こうした情勢のもと、当社グループは、節電・省エネルギー空調と個別受注生産体制の一層の対応力強化並びに迅速化を軸に、戦略的な受注を更に進めたほか、生産革新による品質の追求と更なるコストダウン、海外子会社との連携強化などに努めてまいりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<日 本>

需要が堅調に推移するなか、省エネ空調機器等が販売を伸ばした結果、売上高は6,936百万円(前年同四半期比5.6%増)となりました。利益面におきましては、戦略的な受注展開と製販連携強化によるコストダウンが奏功し、セグメント利益(営業利益)は716百万円(前年同四半期比23.1%増)となりました。

<ア ジ ア>

為替の影響により、売上高は1,569百万円(前年同四半期比8.2%増)となったものの、中国の経済成長鈍化に伴う価格競争の激化により、セグメント損失(営業損失)は63百万円(前年同四半期はセグメント利益23百万円)となりました。

この結果、当社グループの売上高は8,488百万円(前年同四半期比6.4%増)となりました。利益面におきましては、営業利益は664百万円(前年同四半期比7.2%増)、経常利益は778百万円(前年同四半期比13.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は592百万円(前年同四半期比44.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は50,131百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,293百万円減少となりました。これは主に、現金及び預金の減少610百万円、売上債権の減少1,303百万円及びたな卸資産の増加273百万円等によるものであります。

負債は18,184百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,508百万円減少となりました。これは主に、仕入債務の減少1,071百万円、有利子負債の増加287百万円及び未払法人税等の減少766百万円等によるものであります。

純資産は31,947百万円となり、前連結会計年度末に比べ215百万円増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益592百万円の計上及び剰余金の配当380百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期連結累計期間の業績並びに現時点において重要な業績変動要因を認識していないことから、平成27年5月14日に公表いたしました平成28年3月期の連結業績予想は修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,323	9,712
受取手形及び売掛金	19,342	18,038
商品及び製品	569	631
仕掛品	483	638
原材料	715	773
その他	624	740
貸倒引当金	△922	△963
流動資産合計	31,136	29,570
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,759	5,790
その他(純額)	6,181	6,348
有形固定資産合計	11,941	12,138
無形固定資産		
のれん	1,265	1,226
その他	480	465
無形固定資産合計	1,746	1,691
投資その他の資産		
投資有価証券	5,007	5,109
その他	1,616	1,644
貸倒引当金	△24	△24
投資その他の資産合計	6,600	6,730
固定資産合計	20,287	20,560
資産合計	51,424	50,131

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,241	7,169
短期借入金	2,484	2,852
1年内返済予定の長期借入金	353	353
未払法人税等	1,045	278
賞与引当金	535	297
株主優待引当金	41	41
厚生年金基金解散損失引当金	118	123
その他	2,213	2,425
流動負債合計	15,033	13,542
固定負債		
長期借入金	1,407	1,327
役員退職慰労引当金	35	36
退職給付に係る負債	1,383	1,400
その他	1,832	1,877
固定負債合計	4,659	4,641
負債合計	19,692	18,184
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,822	5,822
資本剰余金	5,923	5,923
利益剰余金	15,230	15,442
自己株式	△4	△14
株主資本合計	26,972	27,174
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,458	1,516
土地再評価差額金	△702	△702
為替換算調整勘定	742	745
退職給付に係る調整累計額	177	165
その他の包括利益累計額合計	1,675	1,725
非支配株主持分	3,082	3,046
純資産合計	31,731	31,947
負債純資産合計	51,424	50,131

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	7,978	8,488
売上原価	5,580	5,890
売上総利益	2,397	2,597
販売費及び一般管理費	1,778	1,933
営業利益	619	664
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	41	42
持分法による投資利益	20	44
雑収入	34	44
営業外収益合計	100	135
営業外費用		
支払利息	15	12
雑支出	19	8
営業外費用合計	35	21
経常利益	684	778
特別利益		
負ののれん発生益	—	95
特別利益合計	—	95
税金等調整前四半期純利益	684	874
法人税、住民税及び事業税	236	199
法人税等調整額	35	119
法人税等合計	271	318
四半期純利益	412	555
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2	△37
親会社株主に帰属する四半期純利益	410	592

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	412	555
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	158	57
為替換算調整勘定	△251	3
退職給付に係る調整額	△1	△11
持分法適用会社に対する持分相当額	△15	1
その他の包括利益合計	△110	51
四半期包括利益	302	606
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	422	642
非支配株主に係る四半期包括利益	△120	△35

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,565	1,412	7,978	—	7,978
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4	37	41	△41	—
計	6,569	1,450	8,019	△41	7,978
セグメント利益	582	23	606	13	619

(注) 1 セグメント利益の調整額13百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,933	1,555	8,488	—	8,488
セグメント間の 内部売上高又は振替高	3	13	16	△16	—
計	6,936	1,569	8,505	△16	8,488
セグメント利益又は損失(△)	716	△63	653	10	664

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額10百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「日本」セグメントにおいて、三井鉄工株式会社の全株式を取得し、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めたため、負ののれん発生益95百万円を特別利益に計上しております。